

# とよた 市議会 だより

12月市議会定例会  
冬号  
平成19年1月15日

ファイルNo.  
80

市民と市の共働による、まちづくりを推進します。

## 市民活動促進条例の制定

より適正な料金設定を行います。

## 各種手数料及び施設使用料の見直し

ピックアップ  
TOPICS  
トピックス

### スカイホール豊田 (市総合体育館)

生涯スポーツ振興の拠点となる、スカイホール豊田(市総合体育館)。「する」スポーツを中心に、市民大会から全国大会まで対応可能な施設として、平成19年4月1日のオープンを目指して建設が進められています。



- 中核市にふさわしい  
施策展開を目指して  
常任・議会運営・特別委員会の活動状況… ②
- 議案説明・討論  
条例の制定や一部改正など…………… ③
- 採決一覧 議案審議結果…………… ④ ▶ ⑤

- 常任委員会  
付託案件・請願を審査…………… ⑥ ▶ ⑦
- 市政について問う!
- 一般質問 22人の議員が質問… ⑧ ▶ ⑪
- 情報あれこれ  
花飾り活動、議員研修会、市議会ホームページ ⑫



# 中核市にふさわしい 施策展開を目指して

## 常任・議会運営・ 特別委員会の活動状況

市民のみなさんの様々なニーズに  
応えていくためには、他市に一步リ  
ードした豊田市独自の施策を展開し  
ていくことが必要であり、このような  
施策を市(執行部)に提言・提案する  
ことは、議会の重要な仕事の1つです。

豊田市議会では、全国各地の先進  
的な施策を調査研究し、本市にふさ  
わしいと考えられる事項については  
積極的に取り入れ、より良いまちづ  
くりを行うための提言に活かしてい  
ます。

今年度も、本市議会に設置されて  
いる常任委員会、議会運営委員会と  
特別委員会が調査研究に関する行  
政視察を行いましたので、その活動  
状況をお知らせします。

### 常任委員会

本市議会に設置している5つの常  
任委員会(企画総務、生活社会、教  
育次世代、環境福祉、産業建設)は、  
主に定例会や臨時会に市長から提  
案された議案を細かく審査してい  
ます。その審査結果は議会本会議に  
報告され、採決で可否を決定しま  
す。より充実した議案の審査を行  
うため、行政視察等を通じて、幅  
広い知識と見識の向上に努めてい  
ます。

### 議会運営委員会

スムーズな議会の運営のため、議  
会運営全般について協議し意見調  
整を図る場として本市議会に設置  
し、議案、陳情などの審査、議会  
の運営や議長の諮問に関する事項  
などの調査を行っています。

### 特別委員会

本市議会に設置している3つの特  
別委員会(水と緑のまちづくり、地  
域拠点整備活性化、議会権能向上)  
は、現在、本市が抱えている課題  
などから特定の事項を取り上げ、調  
査研究を行っています。定例会や  
臨時会の会期に関係なく活動して  
いて、市政だけでなく、国・県な  
どの動向も注視しながら、情勢  
を見据えた調査研究を行っています。



議会運営委員会の視察風景

### 常任委員会の行政視察

委員会名	調査先	調査内容
企画総務 委員会 (8/2~4)	神奈川県横浜市	行政改革(コールセンター、民間度チェック)
	国土交通省	コンパクトシティ構想
	(財)自治体国際化協会	協会の概要、自治体の国際化
	神奈川県川崎市	川崎再生フロンティアプラン
生活社会 委員会 (8/2~4)	福岡県宗像市	市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例
	岡山県岡山市	市街化調整区域における下水道整備計画
	兵庫県神戸市	災害に強いまちづくり施策
	兵庫県	災害に強いまちづくり県民啓発施設
教育次世代 委員会 (7/10~12)	千葉県千葉市	給食センターにおけるPFI事業
	栃木県宇都宮市	小規模特認校制度
	東京都足立区	青少年育成プラン
	埼玉県川口市	学校選択制
環境福祉 委員会 (7/10~12)	広島県福山市	総合保健福祉センター
	京都府京都市	住民参加による環境学習
	京都府京都市	廃食用油のリサイクル
	滋賀県栗東市	自然観察の森周辺環境整備
産業建設 委員会 (7/10~12)	滋賀県近江八幡市	水郷風景計画
	京都府亀岡市	食・農・健康・にぎわい行動プラン
	日吉町森林組合	日吉の森林復活作戦
	大阪府大阪市	中小ベンチャー企業支援策

### 議会運営委員会の行政視察

委員会名	調査先	調査内容
議会運営 委員会 (11/15~16)	東京都町田市	議会運営全般、 議会運営委員会の運営状況
	東京都千代田区	

### 特別委員会の行政視察

委員会名	調査先	調査内容
水と緑の まちづくり 特別委員会 (10/10~12)	広島県広島市	地球温暖化対策地域推進計画
	大阪府森林組合	広域を管理する森林組合の経営
	京都府福知山市	福知山市省エネルギービジョン
	大津市森林組合	長期施業受委託制度
地域拠点 整備活性化 特別委員会 (10/10~12)	財団法人健やか奈良支援財団	地域ささあいカンパニー支援事業
	京都府綾部市	里山を活かした都市・農村交流活動
	京都府 富山県富山市	高齢者地域活性化推進事業 コンパクトなまちづくり
議会権能 向上 特別委員会 (10/3~5)	広島県福山市	議会運営(予算・決算の審査方法等)
	大阪府堺市	議会運営(予算・決算の審査方法等)
	石川県金沢市	議会運営(議会活性化等)



# 市民活動促進条例の制定や、各種手数料及び施設使用料の見直しなど

12月市議会定例会を1日から15日まで、15日間の会期で開きました。議案98件( 条例71件、予算7件、契約4件、同意2件、請願4件、その他10件 )と報告1件が会議に付され、議案審議結果( 4～5ページ )のとおり決まりました。主な議案について紹介します。

	案 件 名	内 容
条例の制定	【第144号】 豊田市市民活動促進条例	市民活動を行いやすい環境を整え、市民と市の共働によるまちづくりを推進するため、市民活動の促進に関する 基本理念と、市の施策の基本となる事項を定めます。また、施策の実施に向けて、市民活動促進委員会を設置します。
	【第145号】 豊田市犯罪のないまちづくり条例	治安に対する不安を解消し、安心して生活できる地域社会を実現するため、市と市民と事業者の責務を定めます。自主防犯活動の積極的な推進、子ども の安全確保、防犯ネットワーク会議の設置、犯罪のないまちづくり推進強化地区の指定など、必要な施策の基本事項を定めます。
条例の一部改正	【第152号】 豊田市手数料条例の一部を改正する条例ほか	各種手数料や施設使用料を、平成19年4月1日から、適正な料金に改定します。見直しを行う主な対象は次のとおりです。 手数料 / 住民票の閲覧、診断書の交付、市街化区域証明 など 施設使用料 / 交流館、豊田地域文化広場、美術館、勤労青少年ホーム、市民 文化会館、コンサートホール・能楽堂、六鹿会館、コミュニティセンター、平戸橋いこいの広場、猿投棒の手ふれあい広場、老人福祉センター、老人憩の家、旭地区農村環境改善センター、稲武どんぐり工房、香恋の里 など
契約	【第221号】 都市計画道路浄水駅中央通り線道路新設工事( 西山第3工区 )	道路交通の円滑化を図るため、高原町を始めとする地区に本路線を新設します。延長390m、幅員16.0m、契約 金額は2億5,305万円。完成予定は平成19年12月です。
指定管理者の指定	【第225号から第228号】 藤岡保健センター、総合体育館、西部体育館及び逢妻運動広場、井上公園( 水泳場に係る部分を除く。 ) [ 指定期間 ] 平成19年4月1日～平成22年3月31日	市民サービスの向上と経費の節減などを図るため、以下の施設の管理者を次のとおり指定します。 [ 施設名 ] [ 管理者名 ] 藤岡保健センター ( 社福 ) 豊田市 社会福祉協議会 市総合体育館 ( 財 ) 豊田市体育協会 [ 施設名 ] [ 管理者名 ] 西部体育館及び 逢妻運動広場 ハマダスポーツ企画( 株 ) 井上公園( 水泳場に 係る部分を除く。 ) いさとスポーツクラブ

## 討 論

発言順に記載

### 諸 派 大 村 義 則

議案第232号は、愛知県下の自治体が63あるのに対し、広域連合の議会議員の定数は34と、約半数ほどしかない。この状況で市民・住民の意思を十分に反映させることは、困難と言わざるを得ないため反対。請願第4号は、社会保障制度の全分野において、負担増と給付の削減、制度の後退が続いている中、採択する意味は大きいと考えるため、賛成。

### 市民フォーラム 湯 浅 利 衛

議案第144号は、共働によるまちづく

りの推進を目的としたもの。行政、市民、市民活動団体が互いの立場を尊重し、対等な関係から相互理解を深め、情報を共有することは有益だと考え賛成。請願第4号は、福祉施策の充実に向け幅広い要望が出されているが、すでに本市で実施している事項も多く、施策を理解した上での請願とは思えないため、反対。

### 新政クラブ 岡 田 耕 一

議案第143号は、副市長の職務や定数に異論はないが、ひとり民間から登用すべき。今後、真の地方分権時代にふさわしい副市長制度の確立を期待し、賛成。請願第2号は、法的に市町村で給与を負担し、独自に教職員採用が可

能になった。本市の財政状況を考えても、実現不可能ではない。次世代を担う子ども達のため、全ての学年で少人数学級の実現が必要と考え、賛成。

### 自民クラブ 松 井 正 衛

議案第232号の広域連合は、後期高齢者医療制度への移行に向け、県内の全市町村の加入が前提であり、運営は法律で定められている。スムーズな移行が必要であるため賛成。請願第2号は、小学校の教務・校務主任が学級担任を兼務する状況の解消が先決。学級規模だけでなく、少人数指導や習熟度別授業などの効果を検証し、本市の状況に沿って施策を進めるべきであり反対。



## 議案審議結果

議案名等は、一部省略して記載しています

## 12月市議会定例会に付された案件

議案	採決結果	会派別賛否									
		自民クラブ 30名		市民フォーラム 10名		公明党 3名		新政クラブ 3名		諸派 1名	
		賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対
第143号 副市長定数条例	原案可決	29	0	10	0	3	0	3	0	0	1
144 市民活動促進条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
145 犯罪のないまちづくり条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
146 市立学校施設開放条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
147 温浴施設条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
148 附属機関条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
149 法令遵守推進条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
150 職員旅費条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
151 職員退職年金条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
152 手数料条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
153 教職員住宅条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
154 教職員会館条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
155 生涯学習センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
156 豊田地域文化広場条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
157 美術館条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
158 文化財施設条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
159 勤労青少年ホーム条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
160 体育施設条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
161 旭B&G海洋センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
162 市民文化会館条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
163 コンサートホール・能楽堂条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
164 六鹿会館条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
165 市民広場条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
166 コミュニティセンター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
167 平戸橋いこいの広場条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
168 猿投棒の手ふれあい広場条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
169 電源立地地域対策交付金事業等集会施設条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
170 浅野会館条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
171 小原北部生活改善センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
172 稲武押山地区振興施設条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
173 藤岡福祉センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
174 小原福祉センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
175 下山保健福祉センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
176 稲武福祉センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
177 児童館条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
178 老人福祉センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
179 介護予防拠点施設条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
180 老人憩の家条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
181 障害者総合福祉会館条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
182 保健所条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
183 旭地区農村環境改善センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
184 旭高原自然活用村条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
185 農林漁家高齢者センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
186 トレーニングセンター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
187 旭農林水産施設条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
188 稲武どんぐり工房条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0

第189号	基幹集落センター条例の一部改正条例	原案可決	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
190	旭高原牧野条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
191	家畜ふん尿処理センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
192	足助緑の村条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
193	足助町並み活性化施設条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
194	香恋の里条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
195	小原勤労者研修センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
196	下山憩の家条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
197	都市公園使用料条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
198	有料駐車場条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
199	水道事業給水条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
200	市議会議員その他非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
201	報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
202	基金条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	0	1
203	市立幼稚園授業料条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
204	印鑑条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
205	認可地縁団体印鑑条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
206	足助バス及び稲武バスの運行に関する条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
207	一般廃棄物処理施設条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
208	知的障害者生活ホーム条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
209	在日外国人福祉給付金支給条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
210	保健センター条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
211	国民健康保険税条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
212	町村の編入に伴う国民健康保険条例等の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	0	1
213	消防団員等公務災害補償条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
214	平成18年度一般会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	3	0	0	1
215	" 国民健康保険特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
216	" 公共下水道事業特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
217	" 老人保健特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
218	" 農業集落排水事業特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
219	" 介護保険事業特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
220	" 簡易水道事業特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
221	工事請負契約の締結(都市計画道路浄水駅中央通り線道路新設工事〔西山第3工区〕)	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
222	" (市道浄水駅南通り線ほか電線類地中化整備工事)	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
223	" (市営仲道住宅改築工事)	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
224	工事請負契約の変更(〔仮称〕井上公園温水プール建設工事)	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
225	指定管理者の指定(藤岡保健センター)	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
226	" (総合体育館)	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
227	" (西部体育館及び逢妻運動広場)	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
228	" (井上公園〔水泳場に係る部分を除く。〕)	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
229	事務委託の廃止に関する協議	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
230	逢妻衛生処理組合規約の変更に関する協議	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
231	豊田三好事務組合規約の変更に関する協議	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
232	広域連合の設置に関する協議	"	29	0	10	0	3	0	2	1	0	1
233	都市公園予定区域の決定(〔仮称〕日南公園)	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
234	市道の認定(3路線/464.0m)	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0

## 同意

第7号	固定資産評価審査委員会委員の選任(再任:村上洋氏・八木 誠氏、新任:大友啓次氏)	同意	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0
8	人権擁護委員の推薦(再任:酒井房子氏・中村美弥子氏・原田錦子氏、新任:安藤守男氏・本田哲康氏)	"	29	0	10	0	3	0	3	0	1	0

## 報告

第8号	専決処分の報告(損害賠償額の決定10件、和解の成立3件、工事請負契約変更5件)											
-----	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

## 請願 (7ページ参照)

第2号	子どもと親が安心できる少人数学級の実現を求める請願書	不採択	0	29	0	10	0	3	2	1	1	0
3	妊婦検診費用と児童の医療費に補助を求める請願書	"	0	29	0	10	0	3	1	2	1	0
4	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書	"	0	29	0	10	0	3	1	2	1	0
5	高すぎる国保税の引き下げを求める請願書	"	0	29	0	10	0	3	1	2	1	0



12月6日の本会議で委員会に付託された案件の審査を、5つの常任委員会で行いました。

委員会の審査内容を、主な質問と答弁に要約して紹介します。開催日順に掲載しています。議案名等を一部省略しています。

## 産業建設委員会

12月7日、付託議案18件を審査し、すべて全会一致で承認しました。

【第191号】家畜ふん尿処理センター条例の一部を改正する条例

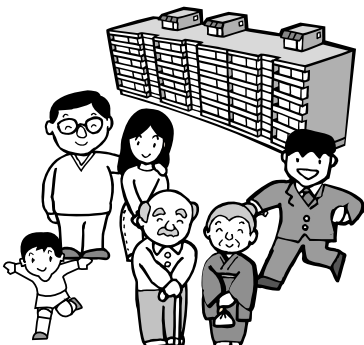
**質問** 今回の改正により、使用料金が約6倍の値上げとなるが、条例上問題はないのか。また、料金設定の根拠は。改正後の料金について、利用者の理解は得られているのか。

**答弁** 設置当初は維持管理を使用料で賄う計画だった。しかし利用者が年々減り、現在は2戸の農家が利用するだけである。使用料だけで維持管理できないため、受益者負担の観点で経費を計算し、この金額になった。条例上は問題なく、利用者とは十分協議をして理解を得ている。

【第223号】工事請負契約の締結（市営仲道住宅改築工事）

**質問** 市民の住環境整備を図るための改築と聞いているが、2DK・3DKという間取りは住民のニーズに合っているか。

**答弁** 市営住宅の入居者は、単身者、高齢者、母子家庭が多く、広い間取りは先手ごろな広さの低家賃住宅が求められている。



## 環境福祉委員会

12月8日、付託議案20件と請願2件を審査し、議案のすべてを承認し、請願2件は不採択としました。

【第176号】稲武福祉センター条例の一部を改正する条例

**質問** 稲武福祉センターや豊寿園などのデイサービスセンターの休みが、各施設によって異なる。どのような決め方をしたのか。

**答弁** 休日や利用時間の扱いについては、今までの利用実態に即したうえで、地域の利用者のニーズに合わせて決めている。今後も土曜日や祝日に利用したいというニーズが高まれば、事業所が検討のうえ改正する。



【第229号】事務委託の廃止に関する協議

**質問** 稲武地区の一般廃棄物処理が、北設広域事務組合への事務委託の廃止により、市の処理体制に移行する。処理費はどのように変わるのか。また、市民サービスの低下を招くことはないか。

**答弁** 委託費については、平成17年度と同じ量を処理したと仮定して、廃止前より15%減となる。サービスの質は、処理体制の統一によって効率化が図られる予定。指定ごみ袋が他地区と統合され、購入価格が下がるなど、稲武地区の住民にとっては負担が軽減される。

## 教育次世代委員会

12月11日、付託議案18件と請願3件を審査し、議案のすべてを全会一致で承認し、請願3件は不採択としました。

【第153号】教職員住宅条例の一部を改正する条例

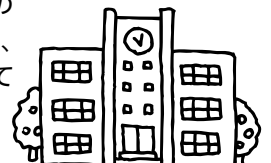
**質問** 今回、廃止する教職員住宅について、現在の入居者の有無を確認したい。入居者がいた場合、どのような対応を行うのか。また、今後の赴任者のうち希望者への対応は。

**答弁** 入居状況は、下山地区の神殿(かんの)、後庵(ごあん)は入居者なし、羽布(はぶ)は1名であるが2月に転出が決まっている。旭地区の小渡(おど)、八幡(やわた)は1名ずついるため、他の教職員住宅に優先的に入居してもらう予定だ。新たな赴任者については、まだ住宅には余裕があり、希望を聞きながら対応できると考えている。

【第214号】平成18年度一般会計補正予算

**質問** (仮称)教育施設整備基金積立金として、50億円の計上がある。教育施設の新設・改築などが目的とのことだが、直近の懸案事項である、下山地区の大沼小学校の改築について考え方を確認したい。

**答弁** 今年度、本市では教育行政計画審議会を立ち上げた。大沼小学校の改築については、審議会の中の「学校規模を考える部会」で、どのような規模が適正かを検討していく。平成19年の秋頃までに基本方針をまとめる予定である。その結果を踏まえ、今後は対応していきたい。





# 委員会

## 生活社会委員会

12月12日、付託議案23件を審査し、すべて全会一致で承認しました。

### 【第144号】市民活動促進条例

**質問** 市の施策として、市民活動コーディネーターを養成していくとのことだが、その方法は、また、各部署に共働推進員を設けることに関して、誰がなり、どのように育成を行うのか。

**答弁** 市民活動コーディネーターは一般から公募し、講座などの機会を通して2年ほどかけて養成していく。すでに今年度から実施し、約20名が講座に参加している。将来的には、各地域自治区へ担当としての配置も検討している。共働推進員は課長クラスの職員を想定しており、来年度は約5回の研修を予定している。

### 【第145号】犯罪のないまちづくり条例

**質問** 防犯ネットワーク会議の役割と、会議での決定事項を市民に周知させる方法は、また、犯罪のないまちづくり推進強化地区の指定基準はどのようなものか。

**答弁** 防犯ネットワーク会議は、防犯活動の推進母体となる。本市は平成19年3月末までに防犯活動行動計画を定める予定であり、会議の構成団体を巻き込むことで、市民への周知を図っていく。推進強化地区の指定基準は、市民の不安感調査の結果と、犯罪件数の多いものについて、特に多発している小学校区を優先したい。



## 企画総務委員会

12月13日、付託議案17件と請願2件を審査し、議案のすべてを承認し、請願2件は不採択としました。

### 【第198号】有料駐車場条例の一部を改正する条例

**質問** 参合館の駐車場を、都市整備公社が管理することになった。身障協会への業務委託は継続されるのか。また、他の公共施設の駐車場管理と同様に、今後も市が管理業務の窓口となるのか。

**答弁** 参合館の駐車場の管理委託を継続するという条件で、都市整備公社と調整している。参合館を含む市営駐車場の管理窓口は、今後も市の管財課が行う。障害者の雇用の場の確保を考えながら、調整を進めていく。



### 【第214号】平成18年度一般会計補正予算

**質問** 人事配置の面で、減員による業務への影響は、また、大幅に増加した法人市民税の使い道について、当初から増額を予測できたなら、基金以外の対応が考えられたのではないか。

**答弁** 職員減による影響は、小・中学校、幼・保育園や旧合併町村支所の正規職員が退職した際、臨時職員で補充し、吸収した。基金の増減は年度間調整であり、予算規模は計画に沿って堅実に組んでいる。仮にやるべき事業に対して予算が不足する場合、基金から捻出していく。

今定例会に、次のとおり4つの請願が提出され、所管委員会での審査及び本会議審議の結果、不採択となりました。

## 請願

### 【請願第2号】子どもと親が安心できる少人数学級の実現を求める請願書

現在豊田市で実施されている少人数学級は、子ども、保護者、教師からとても歓迎されている。また、本市が少人数学級を拡充することは、他市町村へ大きな影響をもたらす。したがって今後、必要な予算を充て、教員を配置し、全ての小中学校に少人数学級を計画的に実施することを求める。

### 【請願第3号】妊婦検診費用と児童の医療費に補助を求める請願書

深刻な少子化の背景の一つに、子どもの医療費と教育費の負担がある。安心して子どもを産み、育てることができるよう行政として公的に助成することが、少子化に歯止めをかけるための、最も有効な手立て。医療費補助を拡充し、妊婦検診の無料回数の増加、小学校卒業までの児童に対する医療費無料化の実施を求める。

### 【請願第4号】介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書

住民のいのちと健康、暮らしを守るため、以下の事項を求める。

1. 社会保障施策の充実に向けての基本姿勢の堅持
2. 市町村の福祉施策の充実  
(1)安心できる介護保障 (2)国の税制改正に伴う負担増の軽減措置 (3)高齢者医療の充実 (4)子育て支援 (5)国保の改善 (6)生活保護 (7)障害者施策の充実 (8)健診事業
3. 国に対して10件、県に対して5件の、福祉施策に関する意見書・要望書の提出

### 【請願第5号】高すぎる国保税の引き下げを求める請願書

景気が回復基調にあると言われる中、市民や中小業者は依然厳しい経済情勢が続いている。そのような中、国民健康保険の加入者が、保険税を負担できない状況が見受けられるようになり、国民皆保険制度の崩壊が危惧される。したがって、高すぎる豊田市の国民健康保険税を、支払える税額まで引き下げを求める。



質問順に掲載しています

正式な会派名 / 自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム 公明党：公明党豊田市議団

清水俊雅

自民クラブ

下山地区研究開発団地の造成事業について  
勤八産業廃棄物山積み問題とその後について  
「いじめ」問題について  
(仮)豊田市交通安全教育施設の整備について

いじめ問題に対する  
教育委員会の取組

質問

いじめ問題の実態を把握することが、有効な対策を立てる重要な第一歩だと考える。本市の教育委員会は、いじめをどのように捉えているのか。また、指導の構えは。

答弁

いじめにより自らの命を断つという事件が続いており、大変深刻な問題だと認識している。一人ひとりの子どもの心をきめ細やかに受けとめ、いじめが起こる人間関係の構造を取り除き、組織的な教育活動を展開すべきと考える。学校と家庭、地域、関係機関との連携が不可欠であり、情報共有のあり方、早期解決の手立てなど研究を進め指導したい。

外山雅崇

新政クラブ

(株)東和総業開発事件について

東和総業開発と  
市の行政の関わり

質問

東和総業開発の産廃問題について、勤八自治区と業者との協定書に、市幹部職員が立会人として署名している。立会人の公私の立場や、東和総業開発と本市の関わりは。

答弁

当該職員が協定書の立会人となる旨を、市が組織として決定した文書は現時点では見つかっていない。したがって、署名が個人的な立場で行われたのか、組織を代表して行われたのかは不明である。だが当該協定書には、市または立会人に何らかの責任を課す旨の条項は一切書かれておらず「協

定の締結に立ち会う」以上の関わりはないと考えている。

加茂みきお

自民クラブ

第7次総合計画立案にあたり必要なこと

毘森公園の  
都市型整備について

質問

毘森公園の整備は、長年未着手のままとなっている。都市型公園として新たに整備すべきだと考えるが、今後どのように計画していくのか。市の見解は。

答弁

毘森公園は、主にスポーツやレクリエーション利用を中心とした、市民の憩いの場となっている。今後は、中心市街地の高台に位置する地理的な条件を活かし、災害時の避難地として利用できるよう、防災機能の追加を考えている。また、既存の豊かな緑を活用し、多世代が潤いと安らぎを感じられる、都市型総合公園として整備計画を進めていきたい。

小島政直

公明党

発達障害者支援法の取組について  
シルバー人材センター事業の充実について

シルバー人材センターの  
今後の方向性

質問

地域に密着し、ニーズに応える事業を展開するシルバー人材センターの使命は、ますます重要になっていく。機能充実や地域ニーズへの対応について市の取組は。



答弁

現在、既存の就業事業に加え、新しいニーズに対応した新規事業の掘り起こしや会員の増加を進めている。多様

な職種形態に対応できるよう施設機能の充実などが必要となれば、公共施設の有効利用、民間施設の活用なども検討する。今後は、地域住民の方から、かゆい所に手が届く存在と認めていただけるよう、新規事業にも積極的に取り組みたい。

大村義則

諸派

いじめの克服に何が大切か  
子ども条例策定に賛成!より良いものに

「いじめ」の早期発見と  
教員評価について

質問

教員評価制度の中で、いじめの数が学校や教員の評価対象になると問題が隠される恐れがある。早期発見に向け、こうした評価との連動は避けるべきだが、教育委員会の考えは。

答弁

教員評価制度は、校長の学校経営の手腕や校長自身の資質を問う内容が中心であり、いじめの数自体が評価対象になることはない。教員の評価も同様に、学習指導や校内で担当する仕事の達成状況、教師個人の資質を問う内容が中心となっている。いじめの数自体を評価に結びつけることは、教員評価の趣旨からも適していないと考える。



鈴木章

自民クラブ

適正な林道管理のあり方について  
耐震工事の進ちょく状況について

林道管理に向けた  
条例制定の必要性

質問

本市の林道は、合併後192路線335kmと大幅に増大した。従来の林道管理規則では対応しきれないのは明ら





新政クラブ：新政クラブ 諸派：会派所属無

# 一般質問

かである。条例化の必要性和具体的な改正方法は、

## 答 弁

林道の取り扱いは旧町村ごとに異なっており、現状では多くの課題が残っている。現行の規則では十分に対応できないため、実態に合った見直しが必要だ。豊かな森づくりを進めるためにも、林道整備や適正な林道管理は不可欠だと考える。そこで条例化も含めた規則の見直しを検討しており、今後2年間で林道の実態調査を行っていく。

## 篠田 忠信

新政クラブ

行政改革1 人員削減について  
行政改革2 一部事務組合合理化について  
後期高齢者医療制度について

市職員の定員適正化計画の取組について

## 質 問

効率的な行政経営を目指し、職員数の適正化に向け人員削減を進める中で、環境員を新たに15名採用する理由とは、また、この業務は外部委託が可能と思われる。民間への委託を徹底すべきでは、

## 答 弁

来年度から現在のごみ収集に加え、容器包装プラスチック類の分別収集が始まる。全市域を回るため、新たに8班16人の体制が必要だ。在職者から5名の欠員が出るため、本来は21名を確保したいが、合理化を行い15名の募集にした。分別収集は市民のみなさんの理解が不可欠であり、委託ではなく正規職員での対応が必要だと判断する。



## 八木 哲也

自民クラブ

幼稚園・保育園一体化の推進について

地域における子育て支援の充実について

## 質 問

子育てについて一人で悩む母親や、家計が苦しい中でも前向きに頑張る母親は多い。このような母親を積極的に支援する必要があると考える。さらなる子育て支援について市の考えは、

## 答 弁

幼稚園・保育園の一体化推進に合わせ、未就園児と保護者を対象とした施設の拠点的な整備を図っている。平成20年度からは宮口幼稚園に地域子育て支援センターを併設し、廃園となる志賀保育園にも新たな子育て支援施設を開設するなど、支援の充実を図っていく。特にニーズが高い、3歳児の就園の充実についても検討する。

## 内藤 貴充

市民フォーラム

県道の市道降格について  
障害者自立支援法施行後の支援を

生活に密着した重要道路・豊田則定線

## 質 問

県道豊田則定線の整備が、都市計画道路に決定されて約35年、説明会から9年経っても進展しない。事業化までの通常期間と報告の仕組みは、市費での整備が可能な手法はあるのか。

## 答 弁

事業化までの期間の定めや報告の仕組みは特にないが、希望事業年度、事業化後の完成目標年数を公表する制度は一部ある。基本的に、質問があれば答えていく。市費での整備は一般論として、国県道を市単独で整備するのは不可能。市のまちづくりや大規模施設の沿線、交差点・歩道橋等の拡幅部分を市道認定し、部分的に整備することは可能である。

## 中根 大

自民クラブ

県立豊田東校跡地利用の早期立案について  
山間地域の医療・福祉について

県立豊田東高校跡地利用計画について

## 質 問

豊田東高校の跡地利用について、いつまでにどのようなものを完成させるつもりなのか。その構想について、活用方法や進捗状況、考え方は、

## 答 弁

豊田東高校跡地利用計画については、子ども部、社会部、教育委員会で協議を重ねている。その中では、文化創造の分野に加え、市民交流の分野も取り入れることを検討中だ。市民一人ひとりが市民力を発揮し、心豊かな生活を送ることを目的に(仮称)市民交流・文化創造センターを整備し、平成23年度の完成に向けて全力を尽くしたい。

## 岡田 耕一

新政クラブ

生涯スポーツ：グラウンド・ゴルフ普及の考え方  
中学校部活動の備品整備の考え方について

中学校部活動の備品整備の計画について

## 質 問

中学校部活動の中でも、特に高価な楽器が必要な吹奏楽部では、活動に支障をきたさないよう備品の整備が必要である。今後の備品の整備計画はどのようなか。

## 答 弁

楽器の購入費については、一般の教材備品購入費とは別枠で、平成12年度から1校あたり100万円程度を目安に1年に数校ずつ整備してきた。豊田市教育研究会音楽部会の調査でも、老朽化が進み、修繕や更新の必要なものが多いこと、また授業に必要な和楽器の充実も必要と指摘されている。来年度から音楽備品の次期整備計画に着手していきたい。



質問順に掲載しています

正式な会派名 / 自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム 公明党：公明党豊田市議団

**作元志津夫** 市民フォーラム

都市内分権について  
「連携」による教育と青少年育成について

行政における  
分権について

質 問

本市では、平成17年4月から都市内分権を推進している。縦割り構造の弊害を解消できるような体制は作られているか。また、新たな分権に対する市の考えは。

答 弁

地域会議で検討された提言書などから、支所で完結できない事業は、本庁において部局間の横断的な総合調整機能が必要となった。そのため、地域自治区支援会議を開催し、全庁的なバックアップ体制にて提言書の実現に取り組む。今後、新たな分権を推進していくためには支所が自ら知恵を出し、地域振興策を提言することが重要と考える。

**都築繁雄** 自民クラブ

新加茂病院開院後の医療提供体制について  
愛知環状鉄道の整備促進について  
農政の大転換について

新加茂病院と地域医療  
センターの機能分担

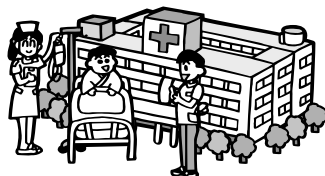
質 問

新加茂病院と地域医療センターは、近接した位置にある。医療資源の有効活用のため、どのような役割分担をするのか。また機能が重なる部分は、どのように調整されたのか。

答 弁

地域医療センターの最も重要な機能としては、救急医療が挙げられる。初期の救急に対応する第1次救急医療を主に担っていく。新加茂病院では、手術や入院が必要な患者から重篤な患者までの救急に対応する第2次、第3次救急医療を担う。したがって、新加茂病院と地域医療センターの機能は、

当面の間は重複しないものとする。



**阿垣剛史** 自民クラブ

住民生活の核となる支所機能のあり方について  
青少年健全育成と教育のあり方について  
今後の土地利用のあり方について

旧町村から継続する  
国際交流の支援について

質 問

国際交流を通じて、子どもたちに真の外国文化を知って欲しいと願う。旧町村から続く交流を継続するために必要となる、支援策は。

答 弁

愛・地球博の一市町村一国フレンドシップ事業では、多くの市民が主体となり、様々な国との友好関係を築くことができた。こうした草の根の国際交流を継続実施し支援するため、「とよた国際交流市民事業助成金交付制度」を新たに設け、本年は市内の2団体へ助成する予定である。今後もこの助成制度を継続し、市民主体の国際交流を支援していく。

**高木キヨ子** 自民クラブ

生活習慣病(メタボリックシンドローム)  
子ども・若者施策の展望について

メタボリックシンドロームの  
予防運動について

質 問

平成20年から、40歳以上75歳未満に内臓脂肪症候群健診や、保健指導が義務化されることとなった。市における見込対象者数と、事業展開についての考えは。

答 弁

平成20年度は、40歳以上75歳未満の国民健康保険被保険者が約6万7千人で、そのうち約4万人が受診すると予想する。保健師一人の指導可能

人数などを考慮すると、15人から20人の保健師または管理栄養士が必要になる試算だ。特定健診・特定保健指導の具体的な実施計画は、県が新たに策定する医療費適正化計画に沿った形で来年度中に策定する。

**中村 晋** 市民フォーラム

地球温暖化防止行動計画の策定

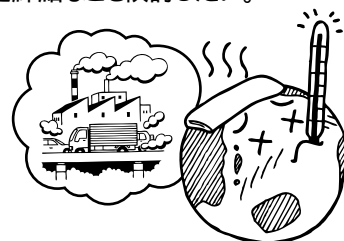
地球温暖化防止に  
向けた新・行動計画案

質 問

新行動計画の中での温室効果ガスの削減、達成年度の目標値を確認したい。また、各部門別の目標値設定の考え方と、最も削減を進めるべき部門はどこか。

答 弁

京都議定書に基づき、国は温室効果ガス排出量を平成20年度から24年度にかけて、平成2年度比で6%削減するとの目標を掲げている。本市も国の目標に沿って、平成24年度までに6%削減を達成したい。部門別では、増加率の高い民生家庭部門、民生業務部門、運輸部門が対策の中心となる。企業の自主行動計画の実効性向上を狙い、協定締結なども検討したい。



**清水元久** 自民クラブ

市町村合併のその後について  
学校施設の耐震補強対策について

支所体制の  
見直しについて

質 問

市町村合併後、間もないこの時期に効率性や合理性を前面に出した支所機能、住民サービスの見直しに困惑している。支所体制の充実と将来像について、市の見解は。



新政クラブ：新政クラブ 諸派：会派所属無

# 一般質問

## 答 弁

支所機能の見直しの狙いは、実践可能な所管エリアを定め、機能を集約し、速やかに効果的な行政サービスを提供できるよう改善することにある。将来像は、自主的に課題を発掘・解消し、本庁と地域組織間のコーディネート役を果たす支所を目指す。特に合併町村支所は地域固有の課題が多いため、地域振興担当に厚みを持たせて対応していく。

## 加藤 昭孝

自民クラブ

### 市民参加のまちづくり

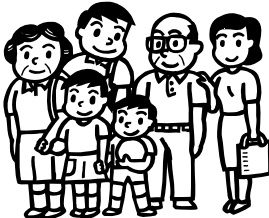
市民参加のまちづくりのさらなる推進

## 質 問

今後、まちづくり基本条例など行政プランの策定時に、市民参加の機会を増やすべきではないか。提案を政策として議論しやすくするため、市民への支援に対する本市の考えは、

## 答 弁

まちづくり基本条例の制定過程では、参加者を公募しワークショップを開催した。目指していく共働のまちづくりについて、現状を考え課題を探り、市民が段階的に学習して議論を深める取組を行った。市民と行政の連携が不可欠な分野のプラン作りなどでは、可能な範囲でさまざまな参加の機会を設け、市民が議論しやすい環境の整備を図っていく。



## 稲垣 幸保

自民クラブ

森林施策を推進する担い手の育成強化策について  
地上デジタルへの対応について

テレビの地上デジタル化への課題

## 質 問

2011年7月のデジタル放送への完

全移行まで5年を切った。本市では、山間部におけるデジタル放送の受信状況が、あまり良くないと聞いている。今後の市の対応は、

## 答 弁

今年度、県などと連携して「三河山間地域情報格差対策検討会」を設置した。その体制内には本市として「豊田地域検討部会」を構成し、現在、各種情報基盤の現状把握ができつつある段階だ。地上デジタル放送受信の可能性については、山間部の多くの共聴施設で受信が難しい状況にある。今後は基盤整備手法を検討し、概算整備費を積算していく。

## 湯本 芳平

市民フォーラム

豊田市環境基本計画の進ちょく状況について  
高齢世代のいきがいづくり

水源の保全と環境税について

## 質 問

水道資源の上流森林保全を目的に、本市の「水道水源保全基金」は水道料金から1m<sup>3</sup>あたり1円を徴収している。環境税が導入されると、この基金は税の二重取りにならないか。

## 答 弁

平成12年度から基金を活用し、合併前の旧6町村の森林を対象に人工林の間伐事業を進めてきた。現在、県が森林保全などにあてる「森林環境税」の導入を検討しており、間伐事業は課税対象となる可能性がある。基金は、森林保全との住み分けを図り、次年度からは水道水の水源保全のための事業に方向転換するため、重複負担にならないと考える。



## 梅村 憲夫

自民クラブ

都市内分権のその後の動きと今後について  
住宅市街地整備の現状と今後について

住宅市街地整備の助成制度について

## 質 問

住宅宅地の需要が伸び、宅地政策の転換が必要となっている。土地区画整理事業の推進に向け、助成制度の検討とシミュレーションの実施が、どこまで詰められたか確認したい。

## 答 弁

当該事業が想定される新市街地や既成市街地について、現行の助成制度を使ったシミュレーションを行った。その結果、新市街地では資金計画上事業が成立するが、既成市街地では建物移転による補償費が多く、事業化は難しい傾向が出ている。今後は、さらなる事業の推進のために、助成を含めた総合的な支援制度の検討を進めていく。

## 杉浦 弘高

自民クラブ

豊田市猿投運動公園へのアクセス道路と駐車場  
豊田市猿投運動公園への鉄道によるアクセス  
小中学校での矢作川流域材利用の勉強机と椅子

運動公園と猿投駅周辺のまちづくり整備

## 質 問

猿投地区のまちづくりでは、猿投運動公園の整備、市街化調整区域の土地利用、駅周辺の道路整備を含めた三位一体の整備が必要だと考える。今後の方策に対する市の展望は、

## 答 弁

平成17年に「猿投駅周辺地区まちづくり協議会」が設立され、まちの問題の整理や将来像の設定を踏まえ、今年度、まちづくりプランを策定した。今後は、猿投運動公園も含めた井郷地区全体のまちづくりへと、活動が拡大していくと思われる。今後も積極的な支援を行いながら、住民の皆さんと協議や議論を重ねる中で市の展望を明らかにしていきたい。



### 議員有志による 花飾り活動

10月31日、花のあるまちづくりの一環として、市役所の連絡通路にて、本年度2回目の花飾り活動を行いました。6月に実施した前回と同様に、グループに分かれて寄せ植えを作成。冬から春先まで楽しめるよう、ガーデンシクラメンやビオラ、シロタエギクなどを使って仕上げました。現在、庁舎連絡橋を色鮮やかに飾っています。

花飾り活動の様子



### 地方分権を考える全議員研修を実施

10月と11月の2回に渡り、全議員を対象とした研修会を行いました。



熱心に講義を行う若泉氏

第1回は、元福井県今立町長の若泉征三氏を講師に迎えました。町長時代の経験を踏まえた話や道州制に関する講義から、今後の地方議会のあり方を見つめ直す貴重な内容でした。

#### 第1回

[日時]平成18年10月31日  
[テーマ]地方分権と議会改革  
[講師]元福井県今立町長  
元衆議院議員  
若泉 征三氏



西三河四市の議員を前に説明を行う木下氏

第2回は、西三河四市(岡崎・知立・安城・豊田)の議員合同研修会として、豊田産業文化センターにて開催。元佐賀市長、木下敏之氏による講義は、豊田市をはじめ西三河における行政サービスの現状を交えた身近な内容でした。地方分権の流れの中、市民に求められる行政の役割を改めて考える機会になりました。

#### 第2回

【第30回西三河四市議会議員合同研修会】  
[日時]平成18年11月17日  
[テーマ]地方分権と自治体改革について  
～行政の市民サービス～  
[講師]元佐賀市長 木下 敏之氏

ようこそ!

### 市議会 ホームページへ

豊田市議会のトップページ



本市議会では、市民のみなさんに関心された議会を目指すため、議員の名簿一覧、議会の仕組み、会期日程や一般質問の一覧表(過去のデータも含む)などをホームページで公開しています。「市議会だより」は最新号だけでなく、バックナンバーも閲覧できます。下記アドレスから、ぜひご覧ください。

### ご意見・ご感想

「市議会だより」について、ご意見・ご感想をお寄せください。また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【宛先・問合せ】

### 豊田市議会事務局

〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

TEL.0565-34-6665

FAX.0565-34-6566

Eメール [gikai@city.toyota.aichi.jp](mailto:gikai@city.toyota.aichi.jp)

【とよた市議会だより】は豊田市のホームページからもご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.city.toyota.aichi.jp>

一般質問の様子は、インターネット録画放映でも閲覧できます。  
「豊田市議会」<その他>の「議会中継 録画映像」をクリック!

議会中継は、ケーブルテレビとFMラジオで視聴できます。

	生中継・録画放送	ラジオ・ラビート
放送チャンネル	ひまわりネットワーク 21ch(アナログ) 121ch(デジタル)	FMとよた 78.6 MHz

### 3月市議会定例会の予定

3月市議会定例会は  
2月23日(金)開会予定です

この冊子は、折込み「12月市議会定例会 冬号」です。このページは裏面になります。本紙から抜き取ってご覧ください。